

移住者が燕とつながる「移住者交流会」を開催！

－「ホテル公楽園」で燕市のディープな魅力を体験します－

燕市では、移住されたみなさんの定住支援のため、これまでに31回の移住者交流会を実施してきました。自身も移住者である地域おこし協力隊が、様々な企画を展開しています。今回は3月30日（日）に、市内の気になる場所を訪れる「面白スポットに行ってみよう会」を開催します。特に要望の多かった「ホテル公楽園」を訪れるほか、分水地区の「グリル おおくら」にてランチを楽しみながらのお悩み相談会を行います。

【「面白スポットに行ってみよう会」の概要】

- 1.日時：3月30日（日）午前11時～午後2時
- 2.会場：ホテル公楽園（燕市熊森1286）、グリル おおくら（分水新町1丁目7-9）
- 3.対象：移住者の方
- 4.参加者数：5名程度
- 5.内容：
 - ・ホテル公楽園にて、レトロな自販機やゲームの魅力を体験
 - ・グリル おおくらにて、昼食をとりながら移住生活に関するプチお悩み相談会

【ホテル公楽園の概要】

国道116号沿いに位置するドライブイン兼ホテル。トーストサンドなどの珍しい自動販売機や、レトロゲームを中心としたゲームコーナーなど、色濃く残る昭和の空気が魅力で、テレビ番組でも取り上げられるほどのディープスポット。

燕市のご当地カプセルトイ「街ガチャ in 燕市」の1つにも採用されている。

【移住者交流会の概要】

2022年から定住促進のために始めた取り組みで、イベントを通して移住者同士の知り合いができる他、燕市や新潟県の魅力に触れることができ、これまでに31回のイベントを実施。



3月7日開催の「ボードゲ会」の様子



本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 地域振興課：森
電話：0256-77-8364（直通）